

巻頭特集

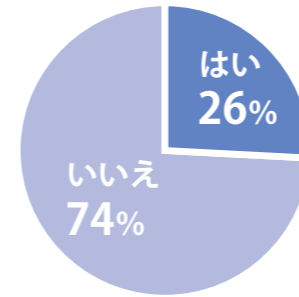
ここだけはおさえたい！ 終活のはなし

自分の「もしも」について、考えたことはありますか？今回は、終活を行う上でここだけは考えておきたいお金の事を
こーぷぎふLPAの会の皆さんから、また葬儀・生前整理について葬祭事業担当から聞きました。

終活の目的

終活とは「人生の終わりのための活動」の略です。私達が自らの死を意識して人生の最期を迎えるための様々な準備やそこに向けた人生の総括を意味する言葉です。終活の主な事柄としては、生前のうち自身に自身の葬儀や墓などの準備、家族に迷惑をかけないための生前整理や自身の財産の相続を円滑に進めるための計画を立てておくことが挙げられます。家族へのメッセージを残すと同時に、自分が今後どう生きたいかを考えることにもつながります。

組合員に聞きました！ 終活はしていますか？



家族が亡くなって、こんなことに困った

気持ちが落ち着いていないので、葬儀社の方のお話どおりに決めていってしまい、高額になってしまった。強引だったとかでは全くないのですが、自分達で考える余裕がなかったから。
(多治見市 くらぼんださん 40代)

義父が事故で突然亡くなりました。本人の考えや思いを何も知らなかったの、どのような葬儀にするのか、誰に連絡するのか(交友関係)がわかりませんでした。
(可児市 さつきちゃんさん 50代)

姑さんの住んでいた離れが、ごみ屋敷の様になっていました。ごみ捨てと改修に、ものすごいお金とエネルギーを要しました。
(可児市 どん太さん 60代)

葬儀場でなく、家でやったので自分たちが食べる食事とは別にお手伝いの人達への食事や、その他その都度お金を出したりしたので、手持ちが少なく困りました。亡くなった人の口座はすぐに凍結されて引き出せなかったの...。
(郡上市 みきママさん 60代)

どんな終活をしていますか？

祖母が亡くなった後、全く面倒を見たことのない母の弟が全ての金銭管理をするという通帳を持っていってしまいました。外野から見ていて、ドラマのような事があるんだと思い、私は子どもたちにすべて保険で残すことにしました。保険は契約者が受取人の割合を決められるからです。
(岐阜市 Meguさん 50代)

子どもに分かりやすいように保険の整理や解約しなくてはいけないリストを(例えばカード、毎月送付されてくるサプリメントなど...)思い出した都度メモしています。エンディングノートを以前買いましたので当てはまる場所に記入しつつ。
(多治見市 コトラさん 60代)

娘達のために、エンディングノートを書き始めました。あとは昔の写真や私物でいらなさそうなものを捨てています。娘に譲りたいものについては、どこにしまっているか伝えるように。といっても、まだ二人とも小学生。時々伝えないと忘れてしまうと思いますが。
(可児市 のんママさん 40代)

エンディングノート

自分の「もしも」のときに、家族や友人に「わたし」の思いを伝えるため、今までの自分を振り返り、必要な準備をするためのノートです。数ページの簡易的なものから、何十ページにわたるものまで、様々なものが書店や文具店などで販売されています。また、インターネットで書式をダウンロードし、印刷して書き込める物もあります。

書くメリット

- ① 自分の思いを整理することが出来る
 - ② 書くことによって、色々な問題点に気づくことができる
 - ③ 残された大切な方へのメッセージを残すことができる
- 自分に合ったノートを探して、終活に役立ててみてください。

ここだけはおさえたい！ お金のこと LPAの会の皆さんに聞きました

① カード類の整理 (取引金融機関・クレジットカードの把握)

家賃・光熱費・クレジットカードなどは、どの金融機関から引き落とされているのかを明確にしておきましょう。また、使用頻度に応じてカード枚数を減らしていけるといいですね。

③ 相続のこと

法定相続分とは...
各相続人の取り分として法律上定められた割合をいいます



法定相続分の割合

子も親もいない	子がいない	子がいる	
兄弟姉妹 1/4 配偶者 3/4	親 1/3 配偶者 2/3	配偶者 1/2 子 1/2	い配偶者がいる場合
兄弟姉妹 1	親 1	子 1	い配偶者がいない場合

相続問題は資産家や富裕層だけの問題ではありません。相続に関わる裁判の70%が、5000万円以下の金額で争っています。うち1000万円以下の相続が30%を占めています。細かい金額は明確でなくても、日頃から家族と財産等について話し合っておくことが大切です。

父の兄弟仲がもともと悪かったのですが、父方の祖父が亡くなったとき、予想どおり財産分与で揉めました。祖父は公証役場に遺言を残してくれていたの、ほぼその通りにすんなりと収束しました。貯金額もほとんどなく、価値の低い田畑などしか相続するものではありませんでしたが、それでも揉めましたので、何かしら残しておいてもらいたいと思いました。
(可児市 かつペリーにさん 40代)



ここだけはおさえたい！ 葬儀・生前整理のこと

① 葬儀の事前相談・見積もり 葬祭事業担当に聞きました！

Q 家族葬って、費用が安くおさえられるんですか？ (関市 さくらさん他)

A 実は、「家族葬」「一般葬」という明確な定義はありません。しいて言えば参列者を限定するかしないか、ということだけです。家族葬で参列者を限定しても、たくさんの人を呼べば一般葬と変わらない金額になります。ですので、葬儀の金額は葬儀プランによって様々ですが、参列者の数とおもてなし(料理や香典返し等)をどのようにするかによっても差

が出ます。また、通夜と葬儀を親族だけで済ませた後、亡くなった方の友人が「手を合わせたい」と続々と家に訪れ、家族はおもてなしに苦労したという事例もありますので、葬儀に来てもらいたい人(亡くなった後に連絡して欲しい人)はしっかり家族に伝えておく事が大切です。



自分のやりたいお葬式のスタイルで金額は大きく異なります。予め参列者を決めた上で、葬儀社と事前に相談・見積もりを実施しておく、おおよそのイメージができ、もしもの時に慌てる事無く対応できると思います。式場見学が可能な所もありますので、訪れてみるのもいいでしょう。

② 生前整理 自分にとって本当に大切な物だけを残すことができれば、残された家族は遺品として大切にすることができますね。不要な物や長年使用していない物等で、自分で処分することが難しい場合は業者に依頼して、生前に処分しましょう。

葬儀、相続、お墓、遺品・生前整理に関するご相談は、葬祭サービスにて承っております。☎ 0120-176-038 受付:9:00~17:00(土・日休み)

エンディングノートにこれだけは書いて欲しい！

- どの費用がどの金融機関から引き落とされるか
- 亡くなった時に連絡して欲しい人と、その人の連絡先
- 現在入っている保険と、保険証券の場所
- 自分が望む葬儀方法、供養方法

